

会 議 録

会 議 の 名 称	平成26年度第2回景観審議会																						
開 催 年 月 日	平成26年 10月 7日 (火)																						
開 始 ・ 終 了 時 刻	13時30分 から 16時00分まで																						
開 催 場 所	史跡大森勝山遺跡、景観重要建造物等周辺																						
議 長 等 の 氏 名	弘前大学大学院地域社会研究科 研究科長・教授 北原 啓司																						
出 席 者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td style="width: 30%;">会 長</td><td>北原 啓司</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>宮本 隆志</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>須藤 弘敏 (史跡大森勝山遺跡のみ出席)</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>前田 卓</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>葛西 ひろみ</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>工藤 武重</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>南 直之進</td></tr> <tr><td>代 理</td><td>中野 隆蔵</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>竹内 千壽</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>西村 政恒</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>田邊 奈津子</td></tr> </table>	会 長	北原 啓司	委 員	宮本 隆志	委 員	須藤 弘敏 (史跡大森勝山遺跡のみ出席)	委 員	前田 卓	委 員	葛西 ひろみ	委 員	工藤 武重	委 員	南 直之進	代 理	中野 隆蔵	委 員	竹内 千壽	委 員	西村 政恒	委 員	田邊 奈津子
会 長	北原 啓司																						
委 員	宮本 隆志																						
委 員	須藤 弘敏 (史跡大森勝山遺跡のみ出席)																						
委 員	前田 卓																						
委 員	葛西 ひろみ																						
委 員	工藤 武重																						
委 員	南 直之進																						
代 理	中野 隆蔵																						
委 員	竹内 千壽																						
委 員	西村 政恒																						
委 員	田邊 奈津子																						
欠 席 者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td style="width: 30%;">副会長</td><td>石澤 誠一郎</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>藤崎 浩幸</td></tr> <tr><td>委 員</td><td>吉澤 葉子</td></tr> </table>	副会長	石澤 誠一郎	委 員	藤崎 浩幸	委 員	吉澤 葉子																
副会長	石澤 誠一郎																						
委 員	藤崎 浩幸																						
委 員	吉澤 葉子																						
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td style="width: 30%;">都市環境部長</td><td>川村 一也</td></tr> <tr><td>都市政策課長</td><td>浅利 洋信</td></tr> <tr><td>都市政策課計画主幹兼係長</td><td>中村 洋幸</td></tr> <tr><td>都市政策課主査</td><td>中一 健司</td></tr> <tr><td>都市政策課技師</td><td>蝦名 達朗</td></tr> </table>	都市環境部長	川村 一也	都市政策課長	浅利 洋信	都市政策課計画主幹兼係長	中村 洋幸	都市政策課主査	中一 健司	都市政策課技師	蝦名 達朗												
都市環境部長	川村 一也																						
都市政策課長	浅利 洋信																						
都市政策課計画主幹兼係長	中村 洋幸																						
都市政策課主査	中一 健司																						
都市政策課技師	蝦名 達朗																						
関 係 人 出 席 者 (史跡大森勝山遺跡のみ出席)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td style="width: 30%;">文化財課長</td><td>三上 敏彦</td></tr> <tr><td>文化財課係長</td><td>岩井 浩介</td></tr> </table>	文化財課長	三上 敏彦	文化財課係長	岩井 浩介																		
文化財課長	三上 敏彦																						
文化財課係長	岩井 浩介																						
会 議 の 議 題	景観重要建造物周辺の景観保全について																						
会 議 結 果	景観重要建造物周辺等についての現状及び今後の取り扱いについて意見がありました。(内容は別紙のとおり)																						

<p>会議資料の名称</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 次第 ② 名簿 ③ 工程表 ④ 史跡大森勝山遺跡資料 ⑤ 景観重要建造物の配置状況 ⑥ 景観計画に基づく手引き ⑦ 景観計画ガイドライン ⑧ 趣のある建物パンフレット
<p>会議内容</p> <p>(発言者、 発言内容、 審議経過、 結論等)</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>その他必要事項</p>	

会議内容

1. 今後の景観保全等について（史跡大森勝山遺跡及び景観重要建造物等の周辺）

◎各委員からの意見

事務局 史跡大森勝山遺跡及び景観重要建造物等の周辺について本日の見学、視察を踏まえて今後の景観保全等に関して感想がございましたら、ご発言ください。

委員 史跡大森勝山遺跡の見学で人工物が何もないことやスケール感が凄い魅力と思うので今後の展開が楽しみ。3000年という凄いスケールであり、前川建築も80年たっているということをしみじみと感じ、とても楽しく見学できた。

委員 本日の問題意識を起こすような市の説明は良い説明だった。参加者全員に問題意識をうえつけさせて、次の審議会に反映させようという情熱が感じられた。
ところで、前回審議会に参加して、その後、改めて前川建築を見てきたが、在府町の前川建築に表札のごとく、玄関に銘板やプレートを打ち付けるのはいただけない。とりはずして違う形で表示すべき。また、二階の展示品については、西日にあたって劣化する速度が早くなるので、シートをかけるなり今のうちにしっかりと保護した方がよろしいかと思う。

委員 史跡大森勝山遺跡に初めて行ったが、写真などを見るよりも現地に行って、実際のものをみるのは非常にわかりやすいと感じ、今日の見学会は意義があったものだった。
翠明荘周辺や青森銀行記念館のとなりのガソリンスタンドなどについても、所有者にはいろいろ問題があるかもしれないが、景観、街並みを考える意味では、規制をかけていくことは、必要な方法と感じた。

会長 一つ目は史跡大森勝山遺跡で一番がっかりしたのは、鉄パイプの看板だった。
遺跡を人に見せたいという気持ちになってくると、市の方で遺跡の解説をしたがって、一番大切な場所に鉄パイプの看板をたてるわけだが、史跡大森勝山遺跡周辺に人工的なものが見えないという解説で、すぐ近くに看板が見えてしまっている写真を撮ってしまうことが一番悔しい話である。
ただ話を聞けば仮設の看板であり撤去する予定とのことなので良いと思うが、仮設であるとしても、見に来られる観光客がいる。見られることと守ることは、そううまくいかないものだが、民間ではなく市がしなければならぬため、そのような景観をしっかりとしないともったいない。
二つ目はガソリンスタンドについてだが、その場所は景観形成重点地区なので、今後建て替えの時は、届出をださなければならないことになっている。
これから気をつけなければならないことは、皆が景観に対するセンスを持っているわけではないということ。
今後建て替えを想定した建築に対しては、地域の有名な建築家のチームを作って、事業者に対して少しでもアドバイスをすることや建築家のチームが景観に配慮した幾つかの案を作って選択肢をいくつか作り事業者が選択するなど、そういう

った弘前ならではの仕組みがあれば施設更新に手を出しやすくなる。

景観法は罰するための法律ではなくて、良いものを作るための法律として弘前ならではのやりかたでやってみたらどうか。

- 委員 史跡大森勝山遺跡の現場を見学ができて良かった。担当者が苦勞していることがよく分かり、実際に現地にいき全体像を把握できて、よかった。
看板など建てておかないと、行く人は大抵素人が多いと思うので現地に看板はあった方が良くと思う。また人が乗れる恒久的な建造物ではない台を作ってみたらどうか。
史跡大森勝山遺跡の道路から見る看板が下から来るときは分かるが、上からくるときは見づらいのではないのか。
市内の建造物の周囲の調和については担当者が苦勞していることは推測できる。
- 委員 史跡大森勝山遺跡に初めて行き、素晴らしい遺跡と思った。今後、ソフト面やハード面でいろいろ検討しなければならぬ課題があると思う。
青森銀行記念館の見学をした際に感じたことだが、素晴らしい建物だが、電柱、電線の景観が気になる。見たいものがよく見えないということは、良い景観にならないのではないのか。今後、そういったことを地元の皆様、市の皆様と一緒に検討していけたらと思う。
- 委員 史跡大森勝山遺跡のことに絞って話したい。人工物の何もない景観、は非常に素晴らしいと思う。また、アクセス道路を今のままにすることで人が来ないということもかえって素晴らしい遺跡景観の要素と思う。
また説明した担当者の方と、もっと話をしたいと思った。
- 委員 貴重な見学、感謝する。史跡大森勝山遺跡には紅葉もしていて印象的な風景で素晴らしいと思う。以前、見学したときは立て看板がなく、説明する方がいたので遺跡について分かったが、予備知識がないと分からないため看板はあった方が良くかと思う。
市民中央広場については、市内に住んでいてもなかなか入る機会がなく、柱の色の統一等、景観に配慮していることを初めて知った次第である。感謝する。
- 委員 今日は色々勉強させてもらって感謝している。いうならば百聞は一見にしかずということで、まさにその通りだと思うので、これからもこのような機会があればよい。
- 委員 史跡大森勝山遺跡に関しては、何もしない方が良くかと思う。どのようなプレゼンテーションをすればよいかということに関しては、邪魔をしないように、史跡大森勝山遺跡に来た人のイメージをどんどん駆り立てるような方法を議論して設置していきなり、情報を流すような方法をとった方がよいかと思う。
まちなかに関しては景観を審議する時に必要であれば、どんどんまちにでて、現場を皆で一緒に見てから議論に入るということを繰り返していった方が良くか強く思った。
- 事務局 皆さんのお話を聞いて、現場視察なかなか好評だったということで宜しいと思います。史跡大森勝山遺跡に関しては保存計画、利活用計画、今のご意見をお伝

えした上、なるべき手をかけない方が良いと思いますので、そういったことを反映した話にしたいと思います。

今回の視察は、まだ景観の問題になっていないが今後のための問題提起として説明をしました。毎回、視察というわけにはいきませんが定期的に視察しながら、議論できる場も設けたいと思っています。

これで本日の見学等を終了します。